



上野南中学校だより

第 183 号

2025(令和 7)年 8 月 28 日(木)

発行者 校長 野田 真由美

TEL 36-9080

校訓：自立・創造

<https://school.iga.ed.jp/uenominami-j/>

がっき 2学期がはじまりました！

40日間の長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。生徒の皆さんの元気な姿を見て、充実した夏休みを過ごせたのではないかと思います。今年の夏休みも、酷暑に見舞われました。年々気温が上昇し、雨の降らない日も続き、外での部活動は、水をまきながら、室内の競技でも水分補給と休憩をとりながら、また、暑さ指数を測りながら、進めていました。



9月もまだまだ、暑さが続くと予想されていますが、早く生活のリズムを整え、2学期のよいスタートを切って行きましょう。2学期は、3年生にとっては、自分の進路を見据え、「自分で決定した」進路に向けてがんばっていかねばならない大切な学期となります。また、2年生の職場体験学習や1年生での社会見学、部活動では新人戦も控えています。一つ一つの行事に一生懸命取り組んでいきましょう。

ぜんこくがくりよくがくしゅうじょうきょうちょうさ けっか 全国学力学習状況調査の結果について

毎年4月に全国の小学6年生と中学3年生を対象に、「全国学力学習状況調査」を実施しています。今年の調査は、教科に関する調査として毎年「国語」「数学」「理科」を実施しました。「理科」については、IRT という検査方法で行い、生徒の正答・誤答が問題の特性（難易度、測定精度）によるものか、生徒の学力によるものなのかを区別して分析する検査方法で行いました。この方法で行った検査結果はIRTスコアで表され、500を基準にした得点で表されています。

以下に全国との比較を掲載しました。また、生徒や学校に対しての生活習慣や学習習慣に関する質問調査も行いましたので、本校の状況と保護者や地域の皆様にも情報共有させていただき、今後の取組に生かしていきたいと考えています。

ちょうさけっか 調査結果

きょうか 教科	ぜんこく ひかく 全国との比較
こくご 国語	うわまわ 上回っている
すうがく 数学	うわまわ 上回っている
りか 理科	うわまわ 上回っている

- 国語では、言葉の特徴や使い方に関する事項に課題が見えました。正しい漢字を使って、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫する力をつけていくことが大切です。
- 数学では、数と式、図形、関数、データの活用分野で平均的に全国正答率を上回っていましたが、「ある事柄がなり立つことを構想に基づいて証明すること」や「事象の問題解決の方法を数学的に説明する」といった問いにおいては、全国の傾向と同じく、無回答率がやや高くなっていました。
- 理科については、エネルギーや地層に関する知識及び技能を身近な事象に関連付けて理解を深めていくことの重要性を認識しました。
- こうした結果を踏まえて、授業の中でも意識して取り上げ、学習していきます。

生徒質問調査より

70問もの多くの質問内容において、全国と比べて、ほぼ同じまたは、高い傾向にある項目が多かったですが、低い傾向にある

項目を以下に抜粋しました。

基本的な生活習慣は身につけており、学校では充実した生活が送れているという傾向にあります。また、学校での教科の学習をはじめ、学活、道徳、総合の授業でも、グループでの話し合いや活動に意欲的に取り組み、仲間や先生との関係性も肯定的な回答をしている生徒が多いです。

しかしながら、上記にあるように、「自分には良いところがある」といった項目は全国より低く、学校生活アンケートでもこの傾向は強く、「自分が好き」といった自己肯定感につながる項目が少し消極的な回答にとどまっていました。さらに「自分には夢や目標がある」といった項目は全国平均よりも高い傾向にはありましたが、70%程度にとどまっています。

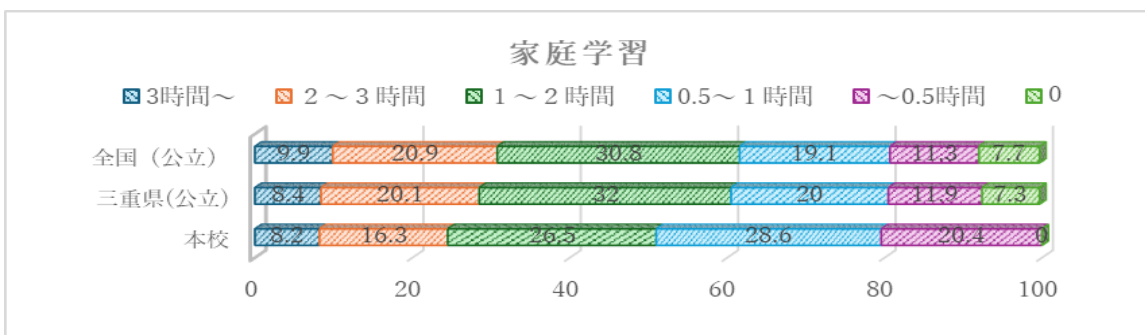
そして、家庭学習については、毎度お知らせしているとおり、平日の学習時間がせいぜい1時間

- 人が困っているとき、進んで助ける。
- 自分には良いところある。
- 平日の家庭学習時間、土日の家庭学習時間。
- 学校の授業以外にICT機器を勉強のために使っている。
- 総合学習で課題を立てて情報収集や発表をしている。



学校の授業時間以外に普段（月曜日から金曜日）1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

	3時間～	2～3時間	1～2時間	0.5～1時間	～0.5時間	0
本校	8.2	16.3	26.5	28.6	20.4	0
三重県(公立)	8.4	20.1	32	20	11.9	7.3
全国(公立)	9.9	20.9	30.8	19.1	11.3	7.7



いじょう 50%程度。休日においても、1時間程度の学習時間からなかなか脱却できずにいます。
この家庭学習の習慣の確立は、以下に示す通り、学びに向かう力を養うことにつながります。

- ① 計画を立てて実行する⇒自己マネジメント力
- ② 課題を見つけて改善する⇒課題解決能力
- ③ 粘り強く取り組む⇒集中力、忍耐力

学びに向かう力

保護者の皆様のおうちでのモチベーションをあげていく声かけのご協力を是非お願いしたいと
思います。中学生ですから、与えられたものをこなす学習ではなく、何ができていなかったのかをま
ず問い直すことから始めてみましょう。自分自身が課題を見つけて、「わかりたい」、「調べてみよ
う」となれば、2時間はあっという間に過ぎていきます。定期テスト、学力テストがあるなしにかかわら
ずそういう習慣を身につけていきましょう。

伊賀地区中学校総合体育大会（7/5～23）の結果

【団体の部】

卓球女子 優勝 県大会出場

[優秀選手] 掲載しません

バレーボール女子 3位



こちらの選手は、県
大会 個人戦 にも
出場！！

【個人の部】

卓球女子 2位
3位
3位

[優秀選手]

卓球男子
[優秀選手]

掲載しません

三重県中学校総合体育大会（7/23～8/1）の結果

水泳男子200m個人メドレー
水泳女子400m自由形

掲載しません 7位
8位

どうかい たいかい
東海 大会
しゅつじょう
出場！



お知らせ

8月から図書館司書の方が、週に1回（木曜日の午前中）本校に来てくれます。皆さん
が図書の本を利用しやすいように、図書室の本を整理したり、見やすいレイアウトを
考えてくださったりしていただきます。図書室の本を借りて、朝読に利用したり、秋の夜長
に本をじっくり読んでみたりしてはどうでしょう。

伊賀市非核平和推進中学生広島派遣事業(8/5~6)

および

北方領土青少年等現地視察事業(8/4~6)

に参加しました！



「伊賀市非核平和推進中学生広島派遣団」として、本校からは、前期生徒会役員1名が、伊賀市10中学校の代表10名の1人として広島を訪れ、8月6日の広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式に参加しました。今年は、原爆投下の日より80年の節目にあたります。参加者は伊賀の戦争の歴史を学習し、現地でのグループ討議等に参加したり、各校で作成した千羽鶴を「原爆



の子の像」前に献納し、被爆された方のお話を聞くなど様々な活動を行いました。

また、「北方領土青少年等現地視察」には、伊賀市の中学生15名と高校生4名、引率者で視察しましたが、本校から、3年生の代表として2名参加しました。北方領土隣接地域に訪れ、北方領土の望見や元島民の体験談

を聞いたりしました。3日目には、天気にも恵まれ霧の晴れた中、見学ができたようです。

9月23日(火)「伊賀市戦後80年平和のつどい」(ハイトピア)にて、今回の派遣事業の報告を行います。派遣団の生徒のみなさんは、現地で学んだことや感じたこと、そして考えたことを報告する予定です。



8,9月の主な行事予定

※詳細は各学年通信等でお知らせします

8月29日(金)	身体測定
9月2日(火)	給食開始
3日(水)	3年生学力テスト
13日(土)、14日(日)	伊賀地区陸上競技大会
17日(水)~19日(金)	2年生職場体験学習
18日(木)	1年生校外学習(大阪・関西万博)
25日(木)	中間テスト発表
26日(金)	英検トライ
28日(日)	外国にルーツを持つ生徒の進路ガイダンス